

第1回徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画策定市民会議 会議録（要約）

開催日時	日時：令和5年7月18日（火）午後2時00分～午後3時40分
開催場所	徳島市役所 8階 庁議室
次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 副市長あいさつ 3 委員の紹介 4 会長選出 5 会長就任あいさつ 6 副会長指名・副会長就任あいさつ 7 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画の策定について (2) 徳島市の健康づくり及び自殺対策の取り組み状況等 (3) 健康づくり及び自殺対策に関するアンケート調査について 8 その他 9 閉会
配布資料	<p>資料1－1 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画策定市民会議設置要綱・委員名簿</p> <p>資料1－2 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画策定委員会設置要綱・委員名簿</p> <p>資料2 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画策定について</p> <p>資料3 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画の策定体制</p> <p>資料4 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画策定スケジュール</p> <p>資料5 徳島市を取り巻く現状(案)</p> <p>資料6 健康づくり計画の取組指標の最終評価一覧(案)</p> <p>資料7 自殺者数等の状況</p> <p>資料8 健康づくり及び自殺対策に関する市民意識調査(案)</p> <p>参考資料1～8</p> <p>計画及び概要 徳島市健康づくり計画（第2次）、徳島市自殺対策計画</p>

議題 (1) 徳島市健康づくり計画及び自殺対策計画の策定について	
発言者	内容
事務局	— 資料 2～4 について説明 —
会 長	12 年の計画ということで非常に長いんですけども、途中で計画の見直しや中間評価等は、予定をされているのでしょうか。
事務局	今回の計画は 12 年ということで、厚生労働省は定めております。 中間評価は、令和 11 年に行います。また、最終評価については令和 15 年から 16 年に行う予定としております。
会 長	おそらく県の医療計画とかまた改定もあると思いますのでそういうものも踏まえてまた修正されるということですね。
委 員	すごく大きな計画だと思うんです。健康づくり計画、健康増進法に伴ったものとそれから自殺対策方針に基づいたものと一緒にするというは、他の地域でそんなに大きな計画を立てるのかなと。すいません、たまたま同じ時期に見直しだったから一緒にしたということなのか、分かれば教えてください。
事務局	今回、二つの計画を合わせるということで、これは見直しの時期とか基本的にそれぞれの計画について、国の指針に基づいて、各自治体が改定なり見直ししていくことになっており、たまたま国の見直すタイミングが自殺計画と健康の方の計画と一緒にできるタイミングで見直しが行われます。このことから一緒にしようということでございます。
会 長	閣議決定が視察の方が 5 年ごとで、ちょうどこの健康増進計画の策定と合致しているということで、一緒にされるというふうに理解をいたしました。 国の方の健康日本 21 の見直しの時にほとんどこれまでの流れを踏襲しているかなというふうに思うんですけども、参考資料 1 の 9 ページに目標が書いてありまして、ここに新しい指標が入っている様なものというのは前回の策定から新たな社会情勢の変化を踏まえてちょっとこういう形で新たに盛り込まれているという理解でよろしいでしょうか。
事務局	その通りでございます。
会 長	COPD とかあと健康経営とか骨粗鬆症検診や睡眠、そういうものが含まれているというふうに理解をしました。あと自殺の総合対策大綱の参考資料 3 の第 1 から第 6 まで第 4 の重点施策がありまして、11. 子ども・若者とか女性とか、新しいところかなと思うんですけども、もしほかに新しいところとか注意すべきところとかありましたらいただければと思うんですが。そういう理解でよろしいでしょうか。
事務局	国が示している通りでございます。
議題 (2) 徳島市の健康づくり及び自殺対策の取り組み状況等	
発言者	内容
事務局	— 資料 5～7 について説明 —
委 員	資料 5 の 15 ページの一番上の自殺死亡率のグラフで、点線の全国の数値が間違っているのではと思うんですが、令和 4 年の値が 11.97 となっていますが、こんなに低くはない。去年と変わっていないと思います。

事務局	もう一度確認します。
委員	その他の質問ですが、【資料7】自殺者数等の状況についての令和8年の目標値は以前に決めたものですか。これから決定するのですか。
事務局	こちらにつきましては現在の計画の目標値であり、今後の目標値についてはまた設定し直すという流れになります。
委員	いや、何となくこれでは現状クリアしているのが目標値というのが寂しい気がしたので、現計画の目標値との事でもう少し低い目標値にして頂きたいなと思いました。
委員	【資料5】徳島市を取り巻く現状案の8ページ(3)平均寿命と健康寿命ということで他の項目は徳島市の数値が記載されていますが、これだけ、徳島県の数字になっている。例えば、徳島県、全国比較して、今回の目的ってというのは、健康長寿社会の実現ということで、1健康寿命の延伸と思います。ていうことは、100%なり、数字があってそれを縮めるということかとは思いますが、徳島市としてのこの健康寿命は把握されていますか、把握する予定はあるんでしょうか。
会長	徳島県と全国の健康寿命は、国民生活基礎調査から出されているということですが、徳島市の健康寿命の延伸の数値がないということで、それについて取り扱いは今後どうされるのか。ということ事務局から回答お願いいたします。
事務局	徳島市だけを対象とした統計数値を把握することが難しいということで、徳島県の数値であればこのデータをいわゆる徳島県内の人口に対して、徳島市は約3割を占めておりますので、傾向は同じであろうということにさせていただいてこれを用いる予定でございます。
会長	そうしますと、国民生活基礎調査からは徳島市の数値は算出することが不可能で、徳島県のもを代表してこの議論していくというような理解でよろしいでしょうか。
事務局	そうでございます。また、委員の皆さんから事前にいただいたご質問がありましたので一つ紹介させていただきます。【資料6】の評価について「D」が多くあるということでございますが、これについては一部の項目で当初の現状値と目標値の乖離があったため、評価が下がってしまいました。今回、現状値と取り組み内容を再度検討することによって、目標値を設定して無理のない目標っていいですか、成果がはかりやすい目標を設定していきたいと考えております。以上でございます。
会長	がん検診受診率の低下傾向になっており、コロナの関係とかもあるかと思いますが、これまでの数値の推移とか見ながら現実的な目標の設定をさせていただきたいという意見でよろしいでしょうか。
事務局	はい。結構でございます。
会長	私の方から、一点よろしいでしょうか。先ほどのご説明の中で前立腺がんの死亡率が高いということで、全国的には前立腺がん検診というのは推奨していないと思うんですが、自治体によっては前立腺がん検診をやっている自治体もあると承知しておりますが、徳島市の場合はどういうふうな状態になっているのかなと思いますが、もしやられているなら検診受診率とかそういう議論をしてもらえるのかなと思ったんですが。
事務局	徳島市におきましても前立腺がんにつきましては事業として検診を実施いたしてお

	ります。
会 長	そうしますと、公費補助もしているという理解でよろしいでしょうか。
事務局	はい。徳島市の単独の予算でやっております。
委 員	【資料5】の徳島市をとりまく現状というのは公表されるのでしょうか。
事務局	本日の資料につきましても議事録等と一緒に掲載する予定でございます。
委 員	<p>18 ページ、同居人の有無別構成比ですが、よく説明を読めば、同居人なしのほうが、自殺者が占める割合が高いとありますと説明文には書いてありますが、この図だけをぱっと見ると、同居人ありのほうが自殺しやすいんじゃないかと誤解を受けるのではないかと思いますので、実は同居人なしのほうが人口の割合の中では少ないんだけど、その中で実は自殺者がすごく多いわけですね。</p> <p>そのことは、同じ資料の 22 ページの地域の主な自殺の特徴の表をみると、男性 60 歳以上無職独居とか、無職同居を比べると差があるし、ほかの年代でも独居の方が驚くほどの高さの死亡率になっているので、やはり独居はリスクが高いというメッセージの方が正しいと思う。</p> <p>その点で、この図が誤解を招くのでは。説明を読むとわかりますが、市民の皆さんが見たときに誤解をされてはいけないと思います。同居者と独居者の自殺率とかわかりやすくした方がよいのではと思います。</p>
事務局	掲載するにあたりましてはもう一度例えば注釈つける等の検討してみたいと思います。
委 員	【資料6】の最終評価一覧の一番下禁煙のところなんですけど、男性 A の評価で 23 年度から割合が下がっていることはいいことだと思うんですけど、以前の 29 年度実績が出たときに会議の時に質問したように記憶しているのですが、22.6%から男性が 8.3 とものすごく下がっているんで、数値どうなんでしょうかっていうことで、その会議の中では質問した記憶をしています。令和 2 年度を見ると 7.7 ということで、この数値そのものはやはり下がってきているのかなあとということで非常にやっぱり良いことだと思うんですけど、全国的に見るといい評価ですので、徳島の特に男性だけ、やっぱりこれだけ下がってきたっていう、何か理由というか、何でこんなに良くなったのか、何か理由はありますでしょうか。
事務局	これつきましても徳島市の方で予算をつけて取り組んでおります。例えば国民健康保険の方だったら特定健診とかいうものがあってこれらを受けていただくんですけど、これを受けていただいたときにアンケートを取ったりタバコ吸っていますかとか、いろんなアンケートを取る中で、可能性があるなという方に対して個別にアプローチをかけていくっていう手法で、こつこつと取り組んでおりますのでその成果として出ているのであれば、嬉しいなと思っております。
会 長	男性の方はかなり改善しているということでございます。
議題 (3) 健康づくり及び自殺対策に関するアンケート調査について	
発言者	内容
事務局	— 資料 8 について説明 —
会 長	アンケート調査は計画を策定するにあたってこれまで何回か調査を行っているのか、それとも今回初めてなのでしょうか。

事務局	アンケート調査につきましては計画を策定する時に、必ず1回は行っており、改定するごとに同様の調査を行っております。
会 長	そうしますと、前回と比べて今回どういうふうな傾向になっているかっていうことも、見てくれるということでしょうか。
事務局	計画自体が、継続的に進んで、今回の第二次計画で繋がっていくものでございますので、設問の内容というのは基本的には、前回と同じように、国等から指示があった部分とか、追加する部分、新たに追加する部分を加えまして、比較検討もできるような内容としております。
会 長	あと対象者が2,000人ということなんですけれども、これも前回と同じ数で大体回答し、回答率は大体どのぐらいっていう見込みでしょうか。
事務局	計画づくりにおきまして一応2,000人という数字は、統計学上、徳島市の24万ぐらいの人口であれば、300人から回答が得られれば、ほぼ回答は全員から取った分とあまり差はないという結果という研究成果が出ておりますので、これを活用いたしまして、2,000人にお配りしておけば、300人は集まるであろうということですので、前回の回収率につきましては、2,000人にお配りして715人から回答があり、回答率は約36%弱ということでございます。
会 長	実施しましたがなかなか回答いただける方がどんどん減って来ているかなというふうな印象ですので、回収率を上げることにについて我々も周りにそういう方がいらっしゃったら、努力はするんですけども、回収率を上げる努力をお願いしたいなと思いをまして確認をいたしました。
委 員	7ページの間38今後求められるものとして、どのような自殺対策が有効であると思えますか。設問内容が、ほかの質問に比べて表現が難しいと思うのですが、答えにくいのではと思えます。
事務局	アンケートの言葉遣いにつきまして、もう少しかみ砕いた表現であるとか、一般の市民の方に理解していただきやすい表現に工夫してみたいと思えます。
会 長	また修正したものは確認いただければと思っております。
委 員	2点ほど確認をさせてください。前回の計画策定にもアンケートを取ったと先ほどお聞きしたんですが、【資料6】で、先ほど〇〇委員のご質問いただいた喫煙者の割合を特定健診受診者で数字を引用しているようですが、今回お示しいただいたアンケートの方にも、喫煙状況をお聞きする項目があるかと思うんですが、このアンケート結果を徳島市の通常業務で得られるデータとこのアンケート結果をどのように取り扱うのか、アンケートの方が無作為抽出で広く、年齢層も幅が広いかと思うんですが、今の現計画の方は、特定健診の方でデータを出しているとか、中間評価をしにくいとかあるかと思うんですが、その辺をどのように考えているのかっていうのを確認させていただきたいのと、アンケートの間31で、ストレス解消のために割と食事をとるケースの方が多いと聞きます。選択肢の中に経年比較とかで不具合がないのであればストレス解消のために食事の項目を入れていただけたらと、よろしく願いいたします。
事務局	アンケートの方ですけど、こちらについてはご指摘いただいた内容が入れるかどうか検討したいと思います。
委 員	今回のアンケートの中に、たばこの項目があって、それに関する結果っていうのは

	確かに徳島市の一番現在の状況を映し出している部分だと思うんですけども、毎年の経年評価であるとか、中間評価の際に、再度アンケートをとることってというのが難しい場合もありますので、両方合わせた形で評価していきたいなと思っております。
事務局	やはり特定健診だったら 40 歳未満の方の喫煙状況とかそういったことがわからないかなと思いますので、ご意見ありがとうございました。
委員	生活習慣病でないっていう考え方もあると思いますけど、今、全国的にも問題になっているCKDを全く入れないってのはどうなのかなと思っております、徳島県、透析導入も全国1位で徳島市も多い方だと思うんです。糖尿病から透析になる方っていうのが多いです。ですけど高血圧から行く方とか、いろいろ生活習慣病全部関連する、或いは、生活習慣を考えることで、大分予防できますから、そのことをアンケートに入れていくことってできるんでしょうか。
会長	慢性腎臓病に関しては、質問を入れたらどうかということなんですけど、おそらく、他県とか国のレベルで質問があると思います。そういうものもちょっと参考にしながらということで、その辺りの可能性はいかがでしょうか。
事務局	計画策定の質問用紙の中で、ちょっとボリューム的にそれを入れることが可能かどうかということについて内部で検討した上で、もちろん透析導入、徳島県、徳島市にとっても大きな問題ですのでCKDについてどういうふうな形でアンケートできるのかを内部で検討して相談して参りたいと思います。
その他	
発言者	内容
委員	先ほどのアンケートの件ですが、無作為に選んでいるということですが、年代別でちゃんと考えていると思いますが、どの年代の方が一番回収できるんでしょうか。 例えば、年代によって設問事項も全然違ってくると思うんです。20 歳の方と 45 歳の方では設問内容の捉え方が全然違ってくると思うのですが、その返ってきた結果をどのように活用されているのでしょうか。また、どのように活用して、統計的にその資料を収集し次回に活用していくというのはどのようにされているのでしょうか。
会長	各年代幅広く、おそらく性別も含めてですけども、そういった意見がある回答者としても拾い上げられるかどうかというご意見だと思います。総括すれば、そういう年代を各それぞれ万遍なく拾い上げるっていうことは可能なんですけど今回それができないということで、一番多い年代別が多く回収されると思います。男性と女性の比率もほぼ全体の住民の男女比率に沿って回収されるんじゃないかと思います。ただ、解析の前に、一応その年代ですとか性別とかチェックをしていただいて、それが徳島市の全体の性別ですとかその年代とかの構成等、似通っていることをちょっと確認する作業になるかと思います。それで大体似通っていればですね、大体住民の意見を幅広く回収できているんじゃないかっていうことで、参考にしていけばよろしいんじゃないかと、私としてはそう思うんですけども、事務局の方から、もし追加とかありましたらお願いいたします。
事務局	対象者を抽出する時に、基本的には男女別であるとか、それぞれの年代に対して均等にピックアップできるように、コンピューターの方で、設定しております。あとは回収の方の年代からちゃんと返ってくるのかということにつきましては、今までの

	<p>統計学上の結果を踏まえまして、300 以上返ってきた場合は、全員にあったと同様の効果が得られるっていう研究結果がございますので、そう乖離した結果にはならないと認識しております。回収した結果につきましては、分析しまして皆さんにもご意見いただきながら、計画の中に反映いたします。</p>
委員	<p>1 週間ぐらい前にタレントさんが自殺されて、そのニュースが流れてすぐこう悩み相談をここにしてくださいよというよ うな、電話相談窓口ですか、そういうのが流れまして、徳島市の方にもそういった相談窓口っていうのもあると思うんですけども、そういったところまだ全然周知というか、どこに相談したらいいのかというのをわかってないと、私自身もそういうのは全然わかってなかったので、そういうところに、すぐにわかるように徹底周知するというのと、そういう窓口があってそのような相談というのが結構あるもんなんではなかろうか。その辺ちょっと聞かせていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>徳島市独自としましては自殺の相談窓口は直接設置できておりません。ただ、NPO、県等の相談窓口を紹介させていただいているというのが現状でございます。ただ、周知してつなげていくことが一番大事だと。市としては、今相談窓口を直接持っていない中では、大事であると考えておりますので、市のホームページやパンフレットとか、広報については毎年行っておりますし、今後も効果的な周知方法であるとかについてまた検討をしていきたいと考えています。ありがとうございます。</p>
委員	<p>芸能人が亡くなられた後の相談窓口については、いのちの電話、或いは寄り添いホットライン等が報道機関には出ております。徳島県では、徳島県自殺予防協会のいのちの希望ですけど。テレビの欄にいのちの希望の電話番号は乗ることはございません。また、徳島県自殺予防協会の電話番号やアプローチ会の電話番号も掲載されることはありません。ですから、直接的に報道を見て、その電話番号にするっていうことは少ないかもわかりませんが、でも県もパンフレットを作っておりますし、また徳島新聞の中にはもう毎日、相談窓口の電話番号が載っております。ですから、ちょっと注意をしておられる方であればあれなんですけども、なかなか、電話をするっていうことはハードルが高いかもわかりません。そして現実的にああいう事件があった後の相談の状況につきましては、やっぱり有名な俳優さんであった時はやっぱりこう過激ダメージがあるんでしょうね。常々少し死にたいと言われる方が、常々かけてくださっている方の内容が深刻な状況になるということはちょっと肌で感じます。でも、実際的にはなかなか繋がらないという状況があって、本当にタイムリーに繋がって相談ができるっていうことからすれば、いのちの電話の中でも、特に全国の空いているところに繋がるような電話番号が紹介される、そういう電話であれば繋がりやすいんですけど、各県のいのちの電話、或いは徳島県のいのちの希望とかいうときに、相談をかけてくださる時に話し中であれば、残念ながら繋がらないっていうようなこともあるので、本当にこの実際的に今危機的な状況のところを拾い上げるか、紹介されたから、そこへかけても繋がるかどうかっていうことについてはなかなか繋がらないっていう、不満を感じるような状況はあると感じます。というのは、私たちのところに電話をかけてきて、やっと繋がって、繋がるとは思わなかったというような、開口一番、そういう電話がありますので、なかなかああいう相談の窓口も難しいだろうな</p>

	というのが実態でございます。
委員	今のお話聞いて、確かに私も、いのちの電話にかけたが繋がったことはありません。そんな状態です。今回、インターネットで徳島市役所調べたら悩み相談室があると書いてあったのでそこになるのかなあ思ったんですが、違っているんですかね。
事務局	<p>ご覧になられたものはなんでも相談窓口のことだと思います。</p> <p>ただ、ホームページの中では、例えば自殺であれば、教育委員会も絡んでいますし、生活困窮者だったら生活福祉の分野であったり、健康についてだったら、うちの課であったり、あと児童とか子供、乳児等に関してだったら子ども子育ての方であったりとか、あと、高齢者であったら、高齢者相談事業というのも行っております。ただダイレクトに自殺っていうことはうたっておりませんが、一応各課で相談事業っていうのはありますので、これを一覧表、徳島市の内部で整理しておりますので、これを市のホームページ等にも載せておりますのでここを見つけてくだされば、具体的な問い合わせ先はわかると思うんですけど、ちょっと見つけにくい場合もありますのでそういったことも加味しながらちょっと見つけやすいような工夫していく検討もしたいと思います。</p>
委員	それともう一つ、高齢者。独居と同居と、あんまり実感がないんですよ。高齢者の自殺については。聞こえないだけなのかどうかわからないんですけど、でも普通に考えたら独居の方が、やっぱりかなり多いんじゃないかなっていう気はいたします。
閉 会	